

# 異状豚届出時の 豚コレラ抗体検査結果について

昨年9月以降、岐阜県・愛知県で発生した22例の豚コレラのうち、3月下旬以降に発生した5例では、緊急立入時に抗体陽性豚が複数頭確認されています。さらに当該事例では届出の1~2週間前から、発生豚舎において食欲減退・元気消失等の症状を示す豚の増加があったことが判明しており、通報時点で農場へウイルスが侵入してから2週間以上経過していたことが示唆されています。

飼養家畜の毎日の健康観察を入念に行い、以下のような症状を示す家畜を発見しましたら、直ちに家畜保健衛生所へ通報をお願いいたします。

## 豚コレラ・アフリカ豚コレラの特定症状

☆耳翼、下腹部、四肢等に紫斑があること

☆同一の畜房内において、以下のいずれかの症状を示す豚等が一定期間（概ね一週間程度）に増加していること

(1) 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退

(2) 便秘、下痢

(3) 結膜炎（めやに）

(4) 歩行困難、後躯麻痺、けいれん

(5) 削瘦、被毛粗剛、発育不良（いわゆるひね豚）

(6) 流死産等の異常産の発生

(7) 血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、

天然孔からの出血、血便

**異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。**

**東濃家畜保健衛生所** TEL 0573-26-1111 , FAX 0573-25-7669

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に連絡の必要な場合は、警備室 0573-26-1114 に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。